

アンケート報告

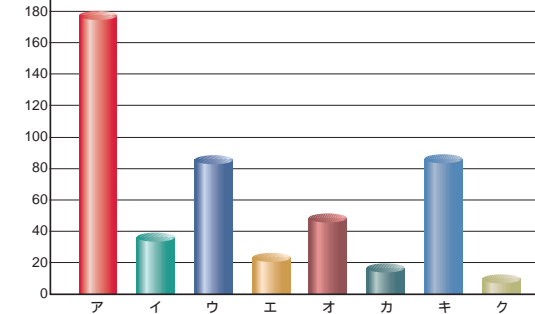
昨年8月、無作為に選んだ塾生294名に下記のアンケートを実施いたしました。その集計が整いましたのでご報告いたします。

クロスインテンド・アンケート集計

アンケート実施数	294
回答数	266
無回答	28
回答率	90%

毎回の記事に興味を持って読んでいますか

ア 塾主	178	37%
イ 現役	37	8%
ウ 特集	84	18%
エ 講演会	21	4%
オ 全体行事記事	47	10%
カ 塾紹介	18	4%
キ 塾生紹介	85	18%
ク その他	7	1%
合計	477	100%

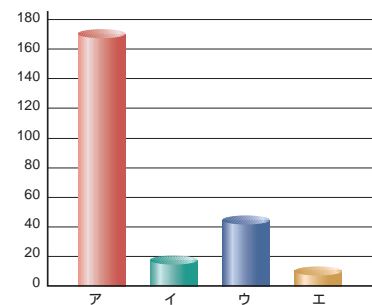


今後、クロスインテンドに取り上げたいと思う記事をお聞かせ下さい

- 成長している塾生の会社状況(34)
- 社業を伸ばされている塾生の記事(19)
- 発展している塾生の会社紹介(18)
- ゼミやブロック塾の報告記事(15)
- 塾生の会社案内と業績報告(15)
- 塾主のお話をもっと増やしてほしい(12)
- 新製品紹介、新規出店紹介、新規ビジネス紹介などの塾生経済記事(11)
- 塾長特集(7)
- 遠山語録(6)
- 今の内容でよい(5)
- 各Pの活動報告(3)
- タイムリーな話題を掲載(2)

現状3回の発行回数につき、下記をお選び下さい

ア 現状の3回でいい	170	71%
イ 多い	19	8%
ウ 少ない	41	17%
エ なしでいい	11	5%
合計	241	100%

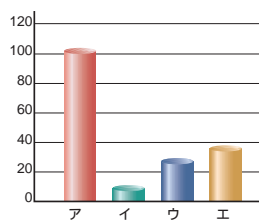


左記回答の理由をお聞かせ下さい

- 現状の3回でいい
 - 現状の回数で満足(34)
 - これ以上の発行は製作側に負担が多いと思うから(19)
 - 数を増やしても内容が希薄になっては意味がないので現状の回数で内容を充実させるべきだと思います(8)
- イ 多い
 - 発行者の労力および内容を濃くする意味をふまえ年2回・2回でも十分伝えられると思うから
 - 回数は2-3回、なしでいいとしたのは紙での発行のこと HPからネットでみればいいと思う
 - 作業の個人負担を減らすべき 内部向けの記事より外部にも発言できるよう汎用性のあるものを作成するとして、年2回あればいいのでは 上期、下期の2回で、内容が濃ければいいと思います
 - 年2回発行でビッグP(青経祭と新春講演会)の報告でいいのでは?
- ウ 少ない
 - 春夏秋冬の季節ごとに読みたい(8)
 - もう少し塾に関する事、先輩塾の事、塾主の事などをリアルタイムで知りたいです(6)
 - 塾の行事にあわせて出して欲しいのもっと増やして欲しい(6)
 - 3回だと4ヶ月に1回では少なく、5回だと作成が大変だと思われ、3ヶ月に1回、年4回がベター(3)
- エ なしでいい
 - IPを活用する
 - メールで十分(またはホームページ)
 - 全てメールマガジンでも良い
 - メールマガジンにした方が地球に優しいし、お金もかからない
- その他
 - 毎月発行で有料化し、別採算とする
 - 記事内容が古く、過去を振り返る感
 - 月間の塾生の生の声を塾生に伝えて欲しい
 - 現状の紙面では内容的に募集のための資料と卒業旅行の報告など事後報告的な内容になりがち気がする
 - 紙面を増やすなど継続的、検証的、特集を希望します
 - 全体行事(時事)塾活動の様子がよくわかる
 - 先輩塾生の会社の取り組みについて、具体例を多く紹介して欲しい
 - 大きな行事の情報が過不足無く載っている
 - 情報としては十分だが、タイムラグがある

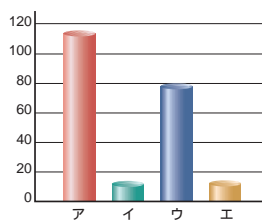
発行を増やした場合、年何回発行を希望されますか

ア 4回	102	59%
イ 5回	7	4%
ウ 6回	26	15%
エ その他	38	22%
合計	173	100%



発行を増やした場合、情報発信源としてどのような媒体が必要ですか

ア ホームページ	113	52%
イ 新聞	11	5%
ウ メールマガジン	79	37%
エ その他	13	6%
合計	216	100%



青経塾メールマガジン
「クロスドア」
もご覧ください!

青経塾の最新情報満載! 月2回発行のメールマガジン

昨年11月よりお届けしている青経塾メールマガジンは、青経塾生の情報の出入口になるという意味と、継続発行している情報誌クロスインテンドの意義を継承・発展させていくという意味を込めて、クロスインテンド+ドア=『クロスドア』と名付けました。広報委員会の目的・役割である、「全塾生間の情報の共有を迅速且つ容易にし、規模拡大にあっても求心力と一体感を醸成」が出来るよう「クロスドア」を通じて努力して参ります。

全体事業予定

平成17年4月4日/感謝の会
平成17年6月/特別講演会(2回目)
平成17年8月4日/卒業式・青経祭

<http://www.seikeijuku.gr.jp>

CROSS INTEND No.22 2005.2

平成17年1月1日発行
発行/青年経営者研修塾
編集/青年経営者研修塾

広報委員会/情報誌プロジェクト
編集/青年経営者研修塾

担当副塾長/木野村好己 広報委員長/新美司 情報誌P/L/市川雅登 顧問/加藤憲志 編集長/白井浩明
副編集長/村瀬健三 編集スタッフ/馬場龍久、上野秀明、鈴木大也、牧野仁一、小笠原貴行、可児康充、大野智樹、鈴木大広行、加藤忠、
津井勇詞、若山隆司、寺田久美、柴田裕二、小澤敬子、柳澤香織、野村尚史、山本竜一、吉森文二、関野真美